

社会科学習指導案

実 施 日 平成23年6月29日
実施クラス 1年2組
授 業 者 川 合 風

1 指導単元 (2) 古代までの日本 ― 人類の出現と古代文明 ―

2 単元設定の理由

社会科における学び合いの授業として、教科書の資料や資料集を有効に活用し、生徒が自分の意見を述べることのできる機会を多く設定する必要がある。

本単元は、歴史的分野の入り口となる単元である。古い時代であるため、資料が少ない中での授業になる。そこで、生徒自身が知っていることや考えたことを相互に表現し、伝え合うことで学び合いの授業を実施するために、この単元を設定した。学習指導要領では、歴史的分野の目標において「我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解させる」と示されていることから、日本の歴史の始まりと関連付けられる内容を特に取り上げていく。

3 単元の指導目標 (新学習指導要領 (2) 古代までの日本 ア)

世界の古代文明や宗教のおこり、日本列島における農耕の広まりと生活の変化や当時の人々の信仰、大和朝廷による統一と東アジアとのかかわりなどを通して、世界の各地域で文明が築かれ、東アジアの文明の影響を受けながら我が国で国家が形成されていったことを理解させる。

- ①人類が出現し、やがて世界で古代文明や宗教がおこったことを理解する。
- ②古代文明の共通点について、資料や地図から読みとる。
- ③日本列島で狩猟、採集を行っていた人々の生活に関心をもつ。

4 単元の指導計画 (5時間扱い)

- 1時間 人類の出現
- 2時間 文明の発生①
- 3時間 文明の発生② (本時)
- 4時間 東アジアの古代文明
- 5時間 日本列島の誕生

5 授業改善のポイント (言語活動の充実の観点から)

授業において、発言する生徒がいつも同じにならないように、発言しやすい発問、授業形態などを工夫し、思いや考えを自分なりの言葉で伝え合える場面がある授業を行う。

6 本時の授業

(1) 本時のねらい

- ①四大文明の共通点として、大河のほとりで文明が生まれたことに気付く。
- ②カースト制度や甲骨文字クイズなどを通して、自分の意見や考えを述べることができる。

(2) 本時の展開

	学習内容	教師の働きかけ	予想される生徒の反応	指導上の留意点(評価)
導入 8分	・新聞記事紹介 →その日のニュースから抜粋する。 ・本時のめあて確認 四大文明の共通点は?	・黒板にキーワードを書く。 ・前時の復習 ・めあて板書 四大文明の共通点	・エジプト、メソポタミア文明	

	学習内容	教師の働きかけ	予想される生徒の反応	指導上の留意点(評価)
展開 35分	<インダス文明> - 遺跡から発見された印章の中に、現在も解明されていないインダス文字が書かれていたことを知る。 - カースト制度について、周りの意見を聞いたり、自分の考えを述べたりする。 →釈迦は批判（仏教）	資料集の写真からインダス文明の特徴を理解させる。 <u>・差別というものがこの時代からあり、自分について生徒が考えられるように、適切な情報を与え、考えを述べさせる。</u> （視点3）	インダス文字を読んでみる。 ・差別はよくない。 ・早くやめるべき。 ・日本はどうか。 ・日本で多い仏教はインドで生まれたんだ。	資料集の写真から、インダス文明の特色をとらえている。(知識・理解) ・カースト制度について、自分の意見をまとめ発表することができる。(表現)
	<中国文明> - 中国文明が生まれた場所の予想をたてる。 - 殷の王の墓や占いなど中国文明の特色をとらえる。→特に、甲骨文字のクイズを通して関心をもたせる。 - 青銅貨幣が使われた理由を考える。 →儒教	☆前回の授業を振り返りながら、地図で場所を確認してみよう。 黒板に文字を提示（出題は2通り） <u>・なぜ青銅なのか考えさせる。</u>	- 川の近く。 - 農耕が文明を生む。 - 日本はどうか。 ①「林」「象」「人」 ②「立」「雨」 ・金や銀がないから ・加工がしやすい →社会の秩序を崩す。	中国文明が生まれた場所を、他の文明が生まれた場所を振り返り、予想をたてることができるか。(思考・判断)
まとめ 7分	- 孔子の教えから論語の一部を紹介する。 - 黒板やノートを見ながら本時の授業で振り返る。	<u>・資料集の孔子の教えから生徒の生活について考えさせる。</u>	- 落書きについて - ごはんについて	振り返りながら、それぞれの文明の共通点を整理させる。

(3) 本時の評価

- 前回の授業で行ったエジプト文明やメソポタミア文明、今回のインダス文明の共通点を見つけることで、中国文明が生まれた場所の予想を立てることができたか。
- カースト制度や甲骨文字など、自分の考えを発表することができたか。

7 本時の板書計画

めあて 四大文明の共通点を見つけよう。	
③インダス文明・・・<u>インダス川</u> - インダス文字→未解説 - カースト制度（身分制度） ↑ シャカが批判（仏教）	④中国文明・・・<u>黄河・長江</u> - 青銅器→青銅貨幣（刀銭・布銭） - 甲骨文字←漢字のもと - 孔子→儒教の祖 ◎4 大文明共通点…川のほとり 文字

8 授業を終えて

生徒の発言は的確であったが、学び合いの形態をどうしていくかで課題が残った。また、この授業で扱う内容について、時差が生じているため、資料などを整理していく必要があった。